

令和3年度滋賀県原子力防災訓練（滋賀県災害対策本部等本部員会議運営訓練）  
実施結果  
（美浜地域における3県・内閣府合同原子力防災訓練）

1 目的

令和3年1月に策定した「美浜地域の緊急時対応」の検証と関係機関との連携協力体制の構築・強化を目的に実施。

2 実施日時

令和3年10月29日(金) 10時30分から15時15分まで

3 参加機関（滋賀県関係）

7機関 91名参加

滋賀県、滋賀県警察本部、長浜市、高島市、陸上自衛隊第3戦車大隊、彦根地方气象台、関西電力(株)

※福井県内実動訓練等を含めた全参加者数は約100機関 約1,800名

4 訓練想定

美浜発電所3号機において、若狭湾を震源とした地震による外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えいが発生。さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置による原子炉への全ての注水機能が不能となり、全面緊急事態となる。

5 主な訓練内容

(1) 災害対策本部等運営訓練

実施場所：危機管理センター 2階 災害対策本部室

参加者：知事(本部長)、副知事、本部員、陸上自衛隊、彦根地方气象台、関西電力(株)、長浜市(市長)、高島市(市長)

内容：

	事態区分	主な目的（UPZ内）
10:30～11:15 第1回災害警戒本部	警戒事態	・観光客等一時滞在者への帰宅の呼びかけ ・保育所や学校にいる子どもの帰宅 他
11:45～12:35 第1回災害対策本部	施設敷地 緊急事態	・屋内退避準備指示 ・全面緊急事態になった場合の対応協議
14:00～15:15 第2回災害対策本部	全面緊急 事態	・屋内退避指示 ・避難が必要になった場合の対応協議



災害対策本部訓練の様子

(2) 関係機関初動対応訓練

実施場所：美浜原子力防災センター（福井県三方郡美浜町佐田 64 号毛ノ鼻 1-6）

参加機関：内閣府・福井県・岐阜県・滋賀県・関西広域連合 等

内 容：

	事態区分	主な目的
11:00～11:15 第 1 回現地事故対策連絡会議	施設敷地 緊急事態	各機関の対応状況について共有
12:15～12:30 第 2 回現地事故対策連絡会議	施設敷地 緊急事態	原子力発電所の状況について共有
14:45～15:00 第 1 回原子力災害合同対策協議会	全面緊急 事態	全面緊急事態における防護措置方針 について共有

(3) 図上演習

実施場所：美浜原子力防災センター

参加機関：内閣府・福井県・岐阜県・滋賀県 等

内 容：原子力防災センター参集要員（自治体職員）の役割や情報収集・情報共有の流れ等を確認し、OIL 2（一時移転基準）超過後の対応に関する資料を作成



美浜原子力防災センターでの活動の様子

## 6 主な成果と課題

### (1) 成果

- ・ 準備の過程において、関係機関および各部局と連携体制を深めることができ、関係機関および各部局においては、原子力災害時の対応を再確認することができた。
- ・ 美浜原子力防災センター、長浜市・高島市の災害対策本部と県の災害対策本部間で、テレビ会議を通じ情報の共有や協議を行う中で、本県として取るべき対応を意思決定する過程を確認できた。

### (2) 課題

- ・ 訓練での想定よりも事態の進展が早くなる可能性もあるため、限られた時間、限られた情報に基づき対応を検討することが重要。
- ・ 原子力災害特有の専門用語が多くあることから、関係者が事態を共有できるよう配慮し、対応することが必要。
- ・ 屋内退避の指示等については、住民だけでなく、登山客等の観光客や在勤者への広報も必要となることを念頭に置くことが重要。

令和3年度滋賀県・長浜市原子力防災訓練（住民避難等訓練） 実施結果  
（美浜地域における3県・内閣府合同原子力防災訓練）

## 1 目的

- ・ 屋内退避、一時移転、スクリーニング（避難退域時検査）・簡易除染および原子力災害医療に係る手順の確認と検証
- ・ 県、関係市および防災関係機関の原子力災害対策に係る能力の向上
- ・ 地域住民の原子力災害対策に係る意識・理解の向上

## 2 実施日時

令和3年11月20日(土) 7時00分から12時30分まで

## 3 主催

滋賀県および長浜市

## 4 参加・協力機関

参加住民数：42人（木之本連合自治会）

参加機関数：18機関 277人

参加車両等：車両 17台 ヘリコプター 1機

内閣府、陸上自衛隊第3戦車大隊、航空自衛隊第12高射隊、自衛隊滋賀地方協力本部、湖北地域消防本部、(公社)滋賀県診療放射線技師会、長浜赤十字病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、市立長浜病院、長浜市立湖北病院、(一社)滋賀県バス協会、(一社)滋賀県トラック協会 大津支部、関西電力(株)、滋賀県警察本部、長浜警察署、木之本警察署、長浜市消防団、滋賀県、長浜市

## 5 訓練想定

- ・ 美浜町で震度6弱の地震が発生したことにより警戒事態が発生。運転中であつた関西電力(株)美浜発電所3号機が自動停止し、外部電源が喪失。その後原子炉冷却材の漏えいにより、施設敷地緊急事態に進展。さらに作動した非常用炉心冷却装置の故障により全面緊急事態に至り、炉心損傷により放射性物質が放出。
- ・ その後、長浜市内のUPZ内の一部地域（高時・木之本・富永小学校区）において、空間放射線量率 $20\mu\text{Sv/h}$ を継続して観測したため、高時・木之本・富永小学校区に一時移転指示。

## 6 主な訓練内容

### (1) 屋内退避訓練

防災行政無線、安全・安心メール、LINE、消防団、防災ヘリコプターによる住民等への屋内退避指示